

東京DMAT隊員に必要な教育について(案)

○医療対策拠点支援における教育内容(病院支援における教育内容を含む)

(目的) 医療対策拠点の役割を理解し、地域災害医療コーディネータをサポートできる人材を育成する。

(教育内容)

(医療対策拠点支援)

- ・情報収集(EMIS、Fax、衛星電話、防災無線、クロノロジー記載、医療圏被災状況、病院被災状況、搬送要請傷病者リスト化、医療チーム活動状況等)
- ・収容先医療機関の確保・調整 等

(病院支援)

- ・医療機関の機能維持(院内対策本部等における情報集約、対応方針の決定に関わる助言)
- ・入院患者の転院先調整 等

○同一の災害現場に複数の東京DMATが出場する場合における教育内容

(目的) 多隊DMATの出動時に、他組織と協力し、統制・統率できる人材を育成する。

(教育内容)

- ・最先着東京DMATの現場指揮本部等での活動
- ・東京DMAT間の連携
- ・東京消防庁連携隊・救急隊等との連携